

第 75 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 3 年 1 月 19 日(火) 16：00～18：00

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

<報告事項>

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

<議題>

- ◇ 「緊急事態宣言」及び「緊急事態措置を実施すべき区域への追加について」、その内容を協議した。
- ◇ 不要不急の外出の自粛要請を行うこと、全市町村の飲食店等に対して夜 8 時までの営業時間短縮を要請すること、県外や離島との往来自粛を要請すること等を内容とする緊急事態宣言の発出及び、国に対して緊急事態措置を実施すべき区域への追加、又は特定都道府県に準じた取組を行う県として財政的支援が受けられるよう政府と連携すること等を決定した。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事（リモート参加）、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、日下 県警本部長、大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、長嶺 農林水産部長、上原 土木建築部長、嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、伊川 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、真栄城 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】
 - ✓ 新規感染者は那覇市が 37 人で最も多く、高齢者施設での集団感染や、成人式世代の方の感染が確認されている。
- 病院事業局から県立病院に入院している患者の状況等について報告
 - ✓ 宮古病院で入院患者が増加しており、本日夕方、記者会見を行い、市民等に注意喚起を図る予定。高齢者の入院患者が増加し、看護師が不足している。
 - ✓ 八重山病院はコロナ病床が満床で、非コロナの重症患者が増加している。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から、米軍基地内で確認された新規感染者数について報告【資料 2】
 - ✓ 本日は3名の感染が確認されている。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について【資料 3、3-1～3-9】

- 総括情報部から、警戒レベル判断指標の状況や各種分析資料について報告
 - ✓ 1月13日以来、7日連続で60名を超えるなど高い水準を維持している。
 - ✓ 非コロナの病床利用率は約95%となっており、昨日よりもひっ迫している。
 - ✓ 直近1週間の人口10万人当たり新規感染者数は35.90人で、全国で7番目に高い数値となっている。
 - ✓ 中等症以上の感染者の状況は、今週(1/16-1/19)平均は124名で8月の一番高かった時を超えている。1月以降の伸びが非常に著明になっており、急速に治療が必要な方の入院が増加している。
 - ✓ 医療機関の就業制限状況は、医師5名、看護師が30名、コメディカルが27名となっている。
 - ✓ インフルエンザは今のところ流行していない。

(4) 宿泊施設の運用状況について【資料 4】

- 総括情報部から、各地で運用している軽症者用宿泊療養施設の状況について報告
 - ✓ 現在合計130名で各施設への入居状況は資料のとおりである。

(5) 沖縄県人口変動状況について【資料 5】

- 配付資料のとおりであり、説明を省略した。

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から、最近確認されたクラスターの状況等について報告
 - ✓ 那覇市内の成人式後の飲食で12名が確認されており、この他、糸満市のスナックで2件、浦添市の保育所でそれぞれ5名以上確認されていることを発表予定。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料6】

- 総括情報部から、宮古は11名確認されているが、多くは接触者の検査で見ついていること、介護施設で複数出ていることから、現地との会議を実施していること、宮古保健所に対して国立感染症研究所のクラスター班の支援を依頼中であることを報告。
- 八重山地域は入院患者数が若干減少傾向にあることを報告。

(1~7までの報告事項に関する主な発言)

- 宮古、八重山地域との連携はどうなっているのか。
 - ✓ 宮古については、集団感染の発生があり、対策本部、保健所、病院とで情報交換のためWEB会議を開催している。
 - ✓ 八重山については、対策本部会議資料の共有などで情報共有を行っている。
- 本島から看護師の派遣予定はあるのか？
 - ✓ 宮古島には、先週、今週2名ずつ看護師を派遣しており、来週も調整中である。
- 老人福祉施設での集団感染について、同施設でのマンパワー不足等の懸念があるが、その状況についての対応はどのようになっているか？
 - ✓ 看護師等が必要になれば、派遣できるよう調整している。

3 議題

(1) 沖縄県緊急事態宣言(案)及び緊急事態措置を実施すべき区域への追加について【資料7、資料8】

- 総括情報部から沖縄県緊急事態宣言(案)について、読み上げて説明
 - ✓ 県民・事業者・来訪者への依頼事項として、外出自粛の要請、営業時間短縮の要請等、県外との往来、離島との往来、基本的な感染対策の徹底、職場での対策、イベントの開催制限、プロ野球・その他競技団体等のキャンプ・合宿の受入、施設に対する営業時間短縮の働きかけを実施予定。

- ✓ 学校・社会福祉施設・公共施設等については、感染防止対策を徹底の上、基本的に継続するものとし、大学等での懇親会などの注意喚起や施設によっては一部利用制限をする場合があることを説明。
- ✓ 移入例に関しては、12/29-1/4の1週間が32名、その次の週が49名と増えており、今週は1/12-1/16の4日間で20名と、まだ、続いていると考えた方が良い。
- ✓ 緊急事態措置を実施すべき区域への追加、又は特定都道府県に準じた取組を行う県として財政的支援が受けられるよう、政府と緊密な連携を図りながら進めたいと考えている。
- 商工労働部から緊急事態宣言に対応した経済対策について(素案)説明【資料9】
 - ✓ 時短要請に対応した緊急措置として、飲食店等に対する協力金を支給。
 - ✓ 県内需要喚起として、ハピ・トク沖縄クーポンや「Go To イートのテイクアウト、デリバリーでの利用促進」等を実施中。ハピ・トク沖縄の対象店舗見直し・追加実施や、マイクロツーリズムの推進、(仮称)ちばりよ〜!わった〜農林水産業応援プロジェクト事業等を今後実施または調整する予定。
 - ✓ 事業継続と雇用の維持に関するものとして、事業継続のための資金繰り支援の継続・拡充や国の雇用調整助成金の再延長要望及び沖縄県雇用調整助成金の再延長を検討中。
 - ✓ 緊急事態宣言に伴う影響を緩和する給付金等として、売上の減少した中小事業者に対する一時金の支給等について、国と調整を行う。
- 総括情報部から警戒レベル第4段階の沖縄県対処方針について説明
 - ✓ 時短要請の延長、県外・離島との往来、施設に対する営業時間短縮の働きかけなど、緊急事態宣言発出に伴う実施内容の追加・修正等を実施。
- 企画部より市町村への説明状況について報告。
 - ✓ 市長会長、副会長、町村会長、離島振興協議会長と先島の宮古島市、石垣市、加えて保健所を有する那覇市の7市町村長に対して説明。国の対処方針に沿った形

で県の緊急事態宣言をとりまとめていること、外出自粛要請、特に夜8時以降は外出自粛を求めていること、県内全域を対象とする宣言のため離島についても往來の自粛を求めること等を説明したところ了解を得た。その他の市町村に対しては同じ内容の概要資料を提供している。

(質疑応答)

- イベントの開催制限について、国の対処方針との関係について質問あり。
 - ✓ 国は、緊急事態宣言発令地域以外はイベント開催規模 5,000 人を超えて良い状態としている。一方、県は第2波以降高止まりが続いていたので 5,000 人以下のままとしていたため、国の対処方針に沿った内容となっていると、保健医療部より回答。
- ハピ・トク沖縄クーポンについて宿泊が対象とされていることについて質問あり。
 - ✓ ビジネス関連や、家族以外との接触を伴わないものであれば、容認されるものと考えていると、商工労働部より回答。
- 今後実施または調整する経済対策について、緊急事態宣言下や、宣言解除後に実施されるものが含まれていると思われるが、整理できるか質問あり。
 - ✓ 令和2年度2月補正のものと、令和3年当初予算であるものが含まれているので、書きぶりを整理する旨、商工労働部より回答。

<議題のまとめ>

☆「緊急事態宣言」及び「緊急事態措置を実施すべき区域への追加について」を、原案どおり決定し、「緊急事態宣言に対応した経済対策(素案)」と併せて発表することを確認。

☆「警戒レベル第4段階の沖縄県対処方針」については、細部に修文が必要な箇所があるため、総括情報部にて修正することを確認。

4 その他報告

特になし

5 閉会